

地域ぐるみの防災訓練

各市町村で地震や水害などの災害を想定した防災訓練を実施しています。自分たちが住む町や地域で協力して防災に取り組むことが、安心なまちづくりにつながります。



みんなで集まり避難する訓練

DVD本編では

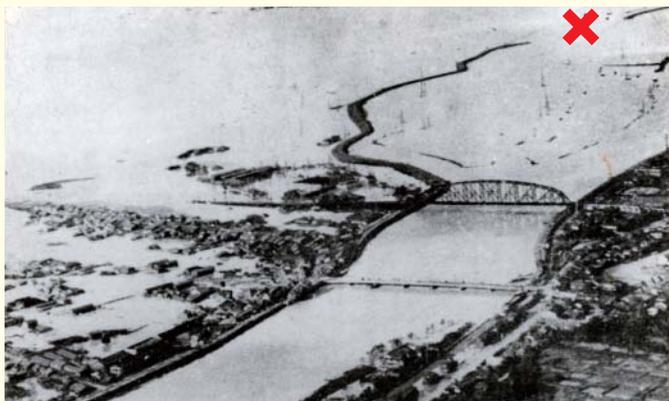
久御山町の防災訓練に参加。水害体験の伝承や訓練の大切さを学びます。

- ・災害に備えて訓練する
- ・昔も今も災害はやってくる



自主防災組織

災害が発生したときに被害を最小限に防止し、または軽減するため、自治会などを基盤に地域の人々で組織しているもので、災害時には住民の避難誘導、負傷者の救護、水や食料の配給、炊き出しなどの活動を行います。また、日頃は防災訓練の実施や、災害時に援護が必要な高齢者等の把握などを行っています。



✕は堤防が決壊したところ 宇治川のはん濫(淀川資料館所蔵)

昭和28年台風第13号

昭和28年9月24日から25日に京都府を襲った台風第13号では、河川のはん濫などにより甚大な被害が発生しました。久御山町では、宇治川の堤防が決壊したため町全体が浸水しましたが、災害を体験したことがある高齢者が、荷物の移動や避難の指示を的確にしたため被害が最小限にとどまったと言われています。

(全体の被害:府内全域/死者・行方不明者120名/被害額666億円)

自分たちの住んでいる地域について調べよう

市町村が発行している防災マップ(ハザードマップ)は、河川がはん濫した場合の浸水想定区域や、土砂災害の危険がある区域が示されています。また、防災上の拠点となる避難所、病院、警察署、消防署などの場所や連絡先、避難時の注意点などの情報も盛り込まれています。

いざという時に慌てず行動できるように、日頃から家や学校などの周りの様子を調べておくことが大切です。



向日市の防災マップ

防災マップなどで身近な危険箇所や災害に役立つ情報を集める

避難所、避難経路、方法などを家族で話し合う



チェックリスト

- | | |
|-----------|----------|
| 非常食 | 懐中電灯 |
| 水 | 携帯ラジオ |
| 缶切り | 乾電池 |
| ロープ | 医療品 |
| 着替え | ろうそく |
| 下着類 | マッチ/ライター |
| 現金・貴重品 | |
| 防災ハザードマップ | |

非常持ち出し袋の準備をする



水害の記録(福知山市下天津)

まちには、過去の水害の記録が残っています。自分たちの地域でおこった災害を調べることも大切です。災害経験者のお話しや災害の歴史などを学んでみましょう。